

大分県豊後大野市「大人の社会見学」からみた 高齢者の豊かな生活のための 地域づくりと公共交通のあり方に関する研究

大分大学経済学部： 飯塚美咲 川本まみ 北川健悟



楠崇史 直野絢音 那須翔

大井尚司(准教授:指導教員)

豊後大野市役所まちづくり推進課:後藤 祥(古庄 英之)

日本工営株式会社福岡支店:白石 悦二 高峯 高

社会実験「大人の社会見学」

目的：高齢者に**自主的な外出**を促すこと

Step1

- 引継ぎ
- 事前調査

Step2

- コミュニティバスで移動
- レクリエーション
- 買物援助

Step3

- アンケート調査

Step4

- 追跡調査
(11月18日)

コミュニティバスの
利用者を増やすぞ！！

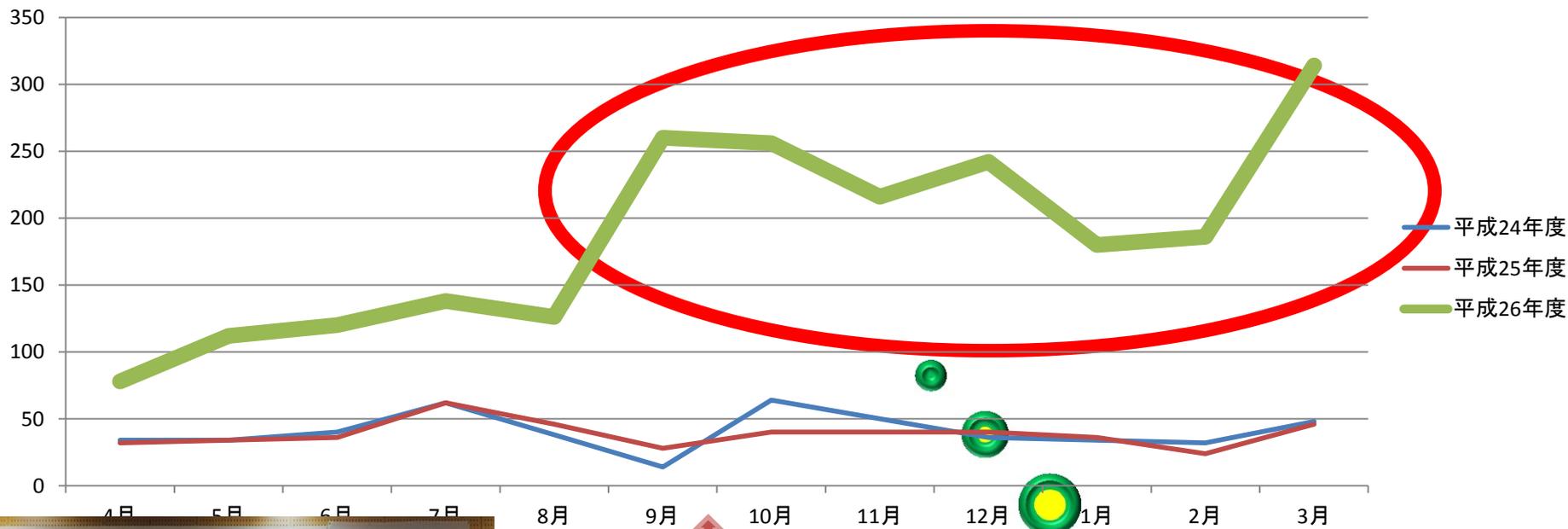
参加者：千歳町・朝地町の
60歳以上の高齢者26名



社会実験の効果①

コミュニティバスの利用促進に成功！

千歳町の利用状況(単位:人)



社会実験実施
(9月30日・10月1日)

約 **2倍!!**

社会実験の効果②

高齢者の求めているもの＝生活の楽しみ

コミュニティバス内で

New!

人と交流



グランドゴルフ



近隣住民との
物々交換

New!

近所の人と
お出かけ

**生活の
楽しみ**

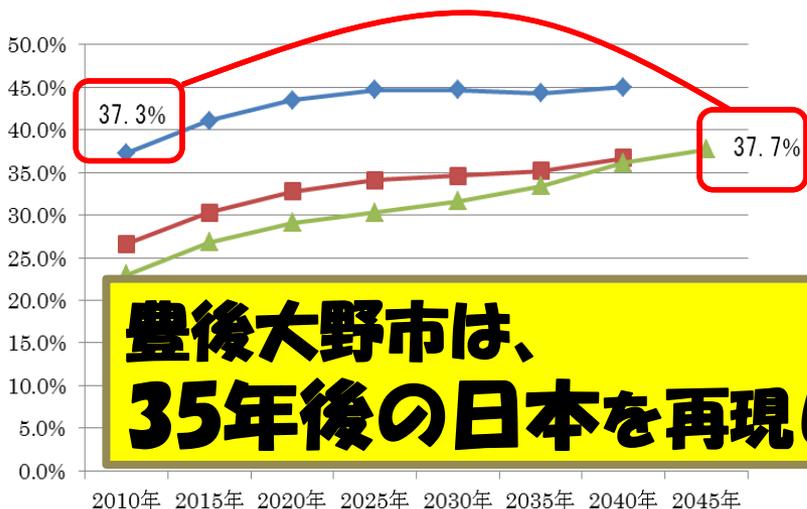


サロン

社会実験の様子



豊後大野市の高齢化の現状と課題



豊後大野市の抱える問題...

- ① 社会参加の機会が移動の可否に左右
- ② コミュニティの場と外出の目的が病院になっている



千歳

- 計10名
(女性)
- 64~89歳



朝地

- 計7名
(女性:3 男性:4)
- 75~86歳

コミュニティバスが走っているのに利用者がいない!!!

- コミュニティバスなし
- 集落が分散して立地
- バス停までのアクセスが困難

社会実験を実施!!!!

社会実験が成功した要因は？

➤ポイント1

高齢者にコミュニティバスを知ってもらえた

➤ポイント2

新しいコミュニティの場を作りだした
=コミュニティバス自体がコミュニティの場に

➤ポイント3

生活の楽しみが人との交流だと分かった

効果のまとめ

① 隣人の送迎→コミュニティバス利用

→社会参加の機会 増!

② コミュニティの場と外出の目的 選択肢 増!

課題!

- コミュニティバスの利用が**継続**されるか
- コミュニティバスのことを知らなかったという声が多かった→**周知の方法をどう改善**するか



次は後輩が頑張ります!!
来年のJCOMMは@松山

To be continued...